

半世紀以上の歴史を持つこの大会、今夏で55回目となる野球、ソフトボールも52回目を迎えます。

職員指導のもと今年も子どもたちは、試合に向け、炎天下で練習に励み、忘れ



神奈川県児童福祉文化体育協会会長 田崎 吾郎

られないひと夏の思い出を創り大きく成長するでしょう。

今年には戦後70年の節目の年ですが、当初児童福祉施設（児童養護施設、児童自立支援施設）は、おもに太

平洋戦争からの貧困や戦災による孤児が生ずる場であった。現在は平和で物資豊か、便利で我慢のいらぬ社会ですが、格差の拡大や少子高齢化、核家族化など社会構造の変化による家族

## 皆さんの支援で大きく成長する

そして親子関係の脆弱化から、子どもへの虐待など今日的な事件が多発し、親があるにもかかわらず児童福祉施設で生活する子どもは減るどころか、増える傾向にあります。

テレビやマスコミなどにより、児童福祉施設が多少知られるようになってきましたが、本当は家庭で暮らすことを望む子どもたちと、寝起きを共にし一緒に泣き笑う職員たちとの

施設の生活が十分には理解されていないのが現実で、児童福祉施設の認知度は国民の2割程度です。

この大会をはじめ水泳や卓球大会など、スポーツによる施設間の交流をとおして、児童の健全な育成とともに職員の意識向上をはかる行事を後援してくださる個人や企業の皆さまに、深く感謝申し上げます。

## 全国共済など県内の団体が協会の多彩な行事を支援

県児童福祉文化体育協会は、野球・ソフトボールのほか、水泳・卓球・駅伝の合計五つの大会を開催。卓球は6月に大会を終え、水泳は今月下旬、駅伝は秋に予定されている。スポーツ大会の他に、演劇・舞踏などを発表するあすなろ交換会、絵画・書・手芸・工芸などを集めたあすなろ児童作品展も開催している。

これらの行事は多くの団体から支援されている。全国共済（横浜市中区、上関康樹理事長）は野球・ソフトボール大会の優秀チームに金・銀・銅メダルなどを提供する。

このほか、県内のパチンコ店経営者たちで組織している県遊技場協同組合（横浜市神奈川区鶴屋町、伊坂重憲理事長）と同組合の福祉活動団体・神奈川福祉事業協会（同、伊坂重憲会長）から野球道具の寄贈を受けたり、横浜フオーティーズ野球倶楽部と横浜市ソフトボール協会からボランティアの審判を提供してもらいまた、海老名ソフトボール協会からはグラウンド整備のサポートなど、さまざまな協力を得て大会は運営されている。

# 県児童福祉施設 野球・ソフトボール大会

# 頂点目指し二球入魂

県内の児童福祉施設などで生活している児童・生徒たちによる第55回野球大会と、第52回ソフトボール大会が保土ヶ谷球場を会場に、3日から5日にわたり開催される。野球15チーム、ソフトボール11チームがそれぞれトーナメント戦の頂点を目指す。

県児童福祉施設野球大会は、さまざまな事情から両親と離れ、施設で生活している子どもたちが、スポーツによる健全な精神と身体の発達を図ることあわせて、施設児童間の交流をとおして児童の育成・向上を図ることを目的として、1961（昭和36）年、施設責任者で組織している、県児童福祉文化体育協会の主催で始まった。

チーム編成は、野球の場合同、男子小・中学生に限られるが、ソフトボールは女子小・中学生のほか高校生1人、小学5年生以下の男子3人までの出場も認められている。各チームとも制約のある環境の中、周囲の理解と協力を得ながらあこがれの優勝旗を目指し精いっぱい練習に取り組んできた。



↑真夏の炎天下 懸命にプレーする選手  
←田崎会長より優勝旗を授与される「聖園子供の家」サイン

地域生協として助けあいの心から生まれた全国共済の事業哲学「非営利主義・最大奉仕・人道主義」のもと、地域や行政の行うイベントへの協賛や、特に子どもたちの育成に関わるさまざま



全国共済理事長 上関 康樹

## 逆境にある子に希望ある環境を

さまざまな支援事業に取り組んでいます。この電話相談「チャイルドライン」への支援をはじめ、子どもたちのスポーツや文化活動への協賛に取り組みしてきましたが、

さらに病気を患ったり児童福祉施設で暮らしている子どもたちの応援に力を入れていきたいと考えています。

会への協賛も始めました。観戦した決勝戦では炎天下、施設の代表として懸命にボールを追い、礼儀正しくあいさつを交わす子どもたちに感動する一方で、応援席には親の姿がないという

現実にも直面させられ、応援してくれる親がいることは決してあたり前のことではなく、それだけで感謝すべきことなのだと思えました。

ハンディのある子どもたちにも将来に希望を持つような環境を作っていくなくてはなりません。私たち全国共済のさまざまな協賛、支援活動がその一役を担えれば幸いです。

周りの人たちからの温かいサポートで、大好きなスポーツをやれることに感謝しながら、練習の成果を思う存分ダイヤモンドで発揮してください。

ソフトボール組み合わせ		野球組み合わせ	
優勝	3位	優勝	3位
心泉学園 春日学園 新日本学園 聖園子供の家 箱根恵明学園 川崎愛児園 白十字会林間学校	横浜家庭学園 心泉学園 春日学園 新日本学園 聖園子供の家 箱根恵明学園 川崎愛児園 白十字会林間学校	強羅暁の星園 心泉学園 子ササメ学園 川崎愛児園 県立おおいそ学園 横浜市向陽学園 横浜市三春学園 日本水上学園	箱根恵明学園 箱根恵明学園 川崎愛児園 横浜家庭学園 横浜家庭学園
2010年 50回 県立おおいそ学園	2010年 47回 箱根恵明学園		
2011年 51回 箱根恵明学園	2011年 48回 箱根恵明学園		
2012年 52回 横浜市向陽学園	2012年 49回 川崎愛児園		
2013年 53回 横浜市向陽学園	2013年 50回 横浜家庭学園		
2014年 54回 聖園子供の家	2014年 51回 横浜家庭学園		

私は今年、ソフトボールの大会で、選手として出られるか、分かりませんでした。私は出たいからすごく努力をしました。その結果、エリザベスサンダースホームの練習試合に選手として出ることができました。

エリザベスと戦ったのが私は一番熱いと思いましたが、なぜなら、去年練習試合で負けたから、今年こそは、勝ちたいと思っていたからです。そして戦いが始まった時、私はものすごく緊張してしまいました。だから私は、深呼吸をしてチームの人とキャッチボールをしました。そうしたら、少しだけいつもの自分にもどって練習試合ができたと思いました。去年のリベンジでやってみようと思ったことは、チームのみんなが勝つぞという思いが去年より熱くていきおいと、やる気があって良いと思えました。それで試合が終わって得点板を見ると城山は負けていました。すごく悔しくて、最後のあいさつを元気な笑顔で言ってくれました。

私は負けて悔しかったけど、その後の練習で今まで以上に汗をかくて、本番私には出なかったけど、エリザベスに勝つて、すごくうれしかったです。

私は来年また城山学園にいるのなら、選手として出られるようにして、大好きな監督の笑顔と飲みの涙を見たいです。そのために私は来年中学生になるから、勉強と学園の生活とソフトボールをがんばって一位をとりたいです。

## 今年の思い出

神奈川児童福祉文化体育協会発行文集 「あすなろ」第53号から

### 野球がんばるぞ

小学3年生 日本水上学園

私は、今年の夏に野球をはじめました。さいしよは、全然とったりなりませんでした。ことがうまくできませんでした。でもいっぱい練習したら、うまくなってきました。あとコーチにフライやゴロのとりかたやバットでうちかたをおしえてもらったので、もつとうまくなりました。わたしはまだ、せぶんごうが41番なのでもつとうまくなって3月には30番ぐらいになりました。わたしは、西そのコーチとれんしゅうをやっています。コーチになどもとりかたや投げかたを教わりました。でもすぐになつてしまっていて、なんともさいしよは言われてしまいました。でもさいきんはだいぶ言われなくなりました。とるのはまえよりしっかりとれるようになりました。なげるのがはじめよりもつととおくになられるようになって、たけど、あんでいかにがわるいとコーチに言われるので、これからあとの3時間半でがんばりたいと思います。これからからはもつとうまくなって、野球がすごくじょうずなお友だちといっしょに野球せんしゅになりたいです。

### ソフトボールの熱い戦い

小学6年生 城山学園

私は今年、ソフトボールの大会で、選手として出られるか、分かりませんでした。私は出たいからすごく努力をしました。その結果、エリザベスサンダースホームの練習試合に選手として出ることができました。

エリザベスと戦ったのが私は一番熱いと思いましたが、なぜなら、去年練習試合で負けたから、今年こそは、勝ちたいと思っていたからです。そして戦いが始まった時、私はものすごく緊張してしまいました。だから私は、深呼吸をしてチームの人とキャッチボールをしました。そうしたら、少しだけいつもの自分にもどって練習試合ができたと思いました。去年のリベンジでやってみようと思ったことは、チームのみんなが勝つぞという思いが去年より熱くていきおいと、やる気があって良いと思えました。それで試合が終わって得点板を見ると城山は負けていました。すごく悔しくて、最後のあいさつを元気な笑顔で言ってくれました。

私は負けて悔しかったけど、その後の練習で今まで以上に汗をかくて、本番私には出なかったけど、エリザベスに勝つて、すごくうれしかったです。

私は来年また城山学園にいるのなら、選手として出られるようにして、大好きな監督の笑顔と飲みの涙を見たいです。そのために私は来年中学生になるから、勉強と学園の生活とソフトボールをがんばって一位をとりたいです。